

2012年6月12日
NTT アイティ株式会社

NTTグループが進める「ひかりサイネージ」のラインナップを強化

～ Web サーバ版を加え、シャープ株式会社製 SH モデルを拡大 ～

NTT アイティ株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：岡田和比古）は、NTTグループが進めるデジタルサイネージソリューション「ひかりサイネージ」※のSHシリーズ(シャープ株式会社製)について、①ProSHシリーズに Web サーバ版モデルを追加し、②クラウドモデル(BasicSH)提供を行います。

これまで要望が多かったマルチユーザ対応の実現と、今後大規模システムにおいても利用が進むサイネージのクラウド化に対応します。

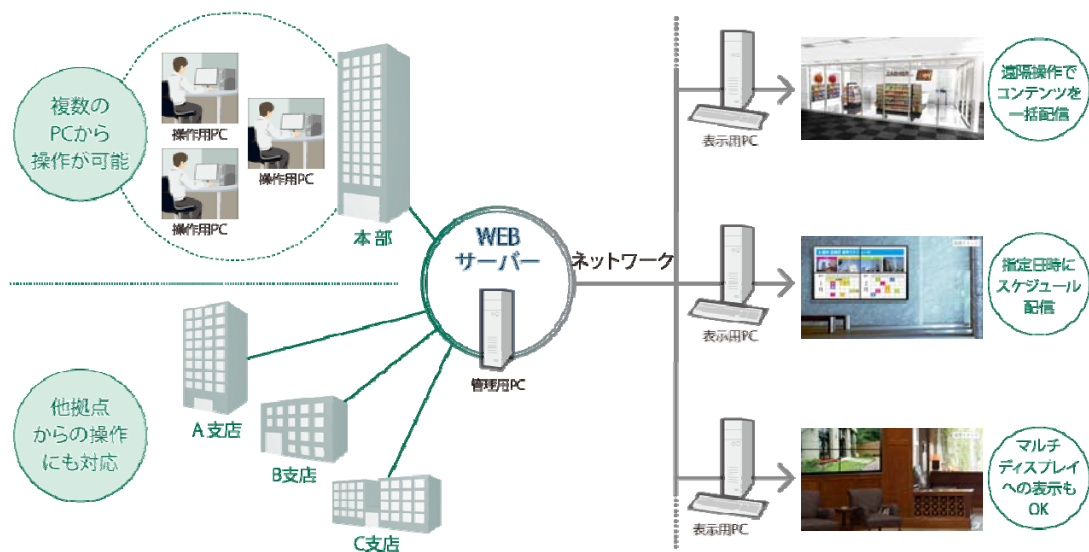
※「ひかりサイネージ」は以下の3タイプのソリューションを提供しています。

- ①「ひかりサイネージ Pro」：多機能でカスタマイズが可能なシステム販売型ソリューション
- ②「ひかりサイネージ Basic」：サーバ管理が不要で手軽に利用できるクラウド型ソリューション
- ③「ひかりサイネージ Lite」：シンプルな端末で低価格、気軽に利用可能なクラウド型ソリューション

■概要

(1) マルチユーザ対応 Web サーバ版(ProSH-P03)の概要

番組配信サーバとして、新たに Web サーバ版を追加します。



システムイメージ図

本モデルにより新たに実現できる機能は以下の通りです。

- ・ **マルチユーザ(複数操作者)対応**：複数の PC・拠点から、複数のディスプレイを分担運用できます。(最大 50 ユーザ。これまでは 1 ユーザからの一括管理のみ。)
 - 番組登録・編集、タイムテーブル登録・編集、スケジュール登録・編集
 - 配信指示、状態監視など
- ・ **ユーザ権限管理**：操作 PC からアクセスする個々のユーザに対して、操作制限や表示端末のアクセス制限などが行えます。

・活用イメージ：

- ビル/施設内に大量にあるサイネージディスプレイのコンテンツ作成を部署/部門/フロア単位で行いたいとき
→ マルチユーザ機能により、部署/部門/フロアごとに操作者（ユーザ）を割り当てることができます。
- コンテンツの公開を、管理者だけが行うこととしたいとき
→ ユーザ権限管理機能により、コンテンツの作成者とは別に、管理者を設定できます。

これまでの1ユーザからの一括管理の場合に比べ、自由度の高い、効率的な運用・管理が可能となります。なお、新規の導入のみならず、従来より ProSH シリーズご利用のお客さまへのアップグレードも提供いたします。

(2) SH モデルで初のクラウドサービス提供 ひかりサイネージ Basic SH モデル

Web サーバ版 ProSH-03 のリリースに伴い、インターネット経由でご利用いただけるクラウド型サイネージ「ひかりサイネージ BasicSH-P03 モデル」について、2012 年秋の提供を予定しています。

新規に導入に加え、既存の ProSH シリーズからクラウド利用への切り替えについても積極的に支援していきます。(移行サービスを提供予定)

ひかりサイネージ Basic シリーズ一覧

(新規) BasicSH-P03

BasicP-P02

BasicM-S

詳細は、ひかりサイネージホームページをご覧ください。

■ 価格及び販売開始時期

(1) ひかりサイネージ Pro SH-P03

お客さまの要望をお伺いした上での個別見積りとなります。

販売開始日：2012 年 6 月 13 日 ※納期はお問い合わせ願います。

(2) ひかりサイネージ BasicSH-P03

月額費用（1 台あたり）12,300 円(予価：税別)

※上記以外に初期費用が別途必要となります。

販売開始時期：2012 年秋（予定）